



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月8日

上場会社名 太陽化学株式会社
コード番号 2902 URL <https://www.taiyokagaku.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 長宏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 山崎 長俊
定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月1日
有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 059-340-0802

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	42,970	7.5	4,004	16.6	4,157	21.5	2,857	21.2
2022年3月期	39,963	1.9	4,799	5.5	5,297	12.4	3,627	21.2

(注) 包括利益 2023年3月期 3,164百万円 (22.9%) 2022年3月期 4,106百万円 (9.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	168.48		6.5	7.3	9.3
2022年3月期	209.04		8.6	9.8	12.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 151百万円 2022年3月期 14百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	58,622	46,292	76.5	2,651.18
2022年3月期	54,714	44,159	78.3	2,519.34

(参考) 自己資本 2023年3月期 44,873百万円 2022年3月期 42,825百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	557	3,266	742	3,902
2022年3月期	5,122	2,915	2,379	5,713

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		10.00		54.00	64.00	1,094	30.6	2.6
2023年3月期		10.00		41.00	51.00	863	30.3	2.0
2024年3月期(予想)		10.00		45.00	55.00		30.0	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	18.4	2,300	6.2	2,300	7.3	1,600	0.4	94.53
通期	49,000	14.0	4,500	12.4	4,500	8.3	3,100	8.5	183.15

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期	23,513,701 株	2022年3月期	23,513,701 株
2023年3月期	6,587,795 株	2022年3月期	6,514,921 株
2023年3月期	16,959,989 株	2022年3月期	17,355,465 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の進展や、行動制限の緩和により経済活動および社会活動の正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の影響によるエネルギー価格の高騰に加え、急激に円安が進むなど、先行きが不透明な状況が続きました。

当事業の主要分野であります食品業界におきましては、外食産業向け商品の需要は回復基調となりましたが、原材料・エネルギー価格高騰による食品の相次ぐ値上げで、消費者の節約志向が強まり、企業を取り巻く事業環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような環境の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当連結会計年度の売上高は429億70百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は40億4百万円（前年同期比16.6%減）、経常利益は41億57百万円（前年同期比21.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は28億57百万円（前年同期比21.2%減）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの概況は次のとおりであります。

■ ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、国内市場及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

カテキンは、国内市場は増加しましたが、欧米市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

ミネラル製剤は、欧州市場及びアジア市場は増加しましたが、国内市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

テアニンは、国内市場は増加しましたが、米国市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、106億40百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は、17億52百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

■ インターフェイソソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界、及び化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。

化粧品、トイレタリー用途は国内市場が増加しましたが、海外市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

飲料用途及び一般食品用途のいずれも、国内市場、海外市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は、121億79百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は、15億78百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

■ ナチュラルイングリディエント事業

乳製品、飲料、菓子、パン、総菜、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

鶏卵加工品は、国内市場の調味料用途等向けの液卵加工品が減少しましたが、めん用途、調味料用途等の粉末卵は増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

即席食品用素材は、国内市場の即席めん用途が増加した結果、売上高は前年を上回りました。

安定剤は、飲料用途が減少しましたが、デザート用途、冷菓用途及び総菜用途が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は、200億4百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益は、6億29百万円（前年同期比40.0%増）となりました。

■ その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、1億45百万円（前年同期比34.2%増）、営業利益は、43百万円（前年同期比102.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

資産につきましては、前連結会計年度に比べ39億8百万円増加し、586億22百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が18億40百万円増加、商品及び製品が19億27百万円増加、仕掛品が1億54百万円増加、原材料及び貯蔵品が15億4百万円増加、有形固定資産が4億93百万円増加、投資有価証券が1億67百万円増加、投資その他の資産その他が2億51百万円の増加、現金及び預金が17億73百万円減少、流動資産その他が6億81百万円減少となったことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ17億74百万円増加し、123億29百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が12億75百万円増加、短期借入金が20億円増加、未払法人税等が5億83百万円減少、流動負債その他が7億96百万円減少、長期借入金が1億99百万円減少となったことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度に比べ21億33百万円増加し、462億92百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益28億57百万円を計上したことによる増加、その他有価証券評価差額金が2億18百万円の増加、為替換算調整勘定が1億72百万円増加、自己株式の取得による1億20百万円の減少、剰余金の配当により10億87百万円が減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、39億2百万円（前連結会計年度より18億11百万円減少、31.7%減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動により5億57百万円の資金を獲得いたしました（前連結会計年度より45億65百万円減少、89.1%減）。

その主な理由は、税金等調整前当期純利益が39億2百万円、自己金融効果としての減価償却費19億84百万円、減損損失2億26百万円、持分法による投資損失1億51百万円、その他の資産の減少1億21百万円、仕入債務の増加11億11百万円、利息及び配当金の受取額1億38百万円による資金の増加の他、受取利息及び受取配当金1億34百万円、売上債権の増加17億56百万円、棚卸資産の増加34億79百万円、法人税等の支払額17億23百万円による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動により32億66百万円の資金を支出いたしました（前連結会計年度より3億51百万円の支出の増加、12.0%増）。

その主な理由は、定期預金の払戻による収入が11億49百万円、定期預金の預入による支出が11億72百万円、有形固定資産の取得による支出が31億19百万円となったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動により7億42百万円の資金を獲得いたしました（前連結会計年度より31億22百万円の支出の減少、131.2%減）。

その主な理由は、短期借入れによる収入111億円の他、短期借入金の返済による支出91億円、自己株式の取得による支出が1億43百万円、配当金の支払額が10億87百万円になったことによるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最も重要な課題のひとつに位置付けております。利益配分は安定的な基準配当年間20円に業績に応じた利益還元分を加え、配当性向30%を目処として継続的に行うことと、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な将来に備えた内部留保の充実を基本方針としております。

当連結会計年度の期末配当金につきましては、1株につき41円とさせていただきます。既に2022年12月6日に実施済みの中間配当金1株当たり10円とあわせて、年間配当金は1株当たり51円となります。また、次期の配当金につきましては、年間1株当たり55円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,190,721	5,416,918
受取手形及び売掛金	9,306,326	11,147,267
商品及び製品	4,454,699	6,382,649
仕掛品	713,117	868,104
原材料及び貯蔵品	2,044,488	3,548,948
その他	1,279,144	597,286
貸倒引当金	△12,433	△35,013
流動資産合計	24,976,064	27,926,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,569,419	23,484,059
減価償却累計額	△14,304,318	△14,876,460
建物及び構築物(純額)	8,265,100	8,607,598
機械装置及び運搬具	17,751,999	19,274,633
減価償却累計額	△13,010,596	△14,004,318
機械装置及び運搬具(純額)	4,741,402	5,270,315
工具、器具及び備品	2,670,928	2,741,510
減価償却累計額	△2,361,899	△2,480,554
工具、器具及び備品(純額)	309,029	260,955
土地	8,166,552	8,166,420
建設仮勘定	1,958,074	1,655,242
その他	355,925	362,482
減価償却累計額	△31,931	△65,430
その他(純額)	323,994	297,052
有形固定資産合計	23,764,154	24,257,585
無形固定資産	218,387	166,672
投資その他の資産		
投資有価証券	4,904,591	5,072,530
関係会社長期貸付金	222,000	302,000
繰延税金資産	59,075	75,664
その他	582,698	834,533
貸倒引当金	△12,950	△12,950
投資その他の資産合計	5,755,415	6,271,777
固定資産合計	29,737,957	30,696,035
資産合計	54,714,021	58,622,198

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,842,094	6,117,464
短期借入金	—	2,000,000
未払法人税等	981,935	398,030
賞与引当金	227,036	231,067
その他	2,811,201	2,015,149
流動負債合計	8,862,267	10,761,711
固定負債		
長期借入金	499,346	299,780
繰延税金負債	485,997	553,481
退職給付に係る負債	163,391	148,309
役員退職慰労引当金	492,520	504,519
その他	51,056	61,646
固定負債合計	1,692,312	1,567,736
負債合計	10,554,580	12,329,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,340,648	7,350,744
利益剰余金	32,694,218	34,463,849
自己株式	△6,939,438	△7,060,240
株主資本合計	40,826,050	42,484,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588,800	1,807,013
繰延ヘッジ損益	1,560	254
為替換算調整勘定	423,903	596,596
退職給付に係る調整累計額	△14,593	△15,243
その他の包括利益累計額合計	1,999,670	2,388,621
非支配株主持分	1,333,720	1,419,154
純資産合計	44,159,441	46,292,750
負債純資産合計	54,714,021	58,622,198

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	39,963,333	42,970,511
売上原価	27,964,816	31,637,689
売上総利益	11,998,516	11,332,822
販売費及び一般管理費	7,199,201	7,328,356
営業利益	4,799,315	4,004,465
営業外収益		
受取利息	51,410	56,354
受取配当金	69,431	77,987
持分法による投資利益	14,809	—
為替差益	308,508	97,383
受取賃貸料	87,543	83,264
業務受託料	4,181	51,911
その他	75,046	58,064
営業外収益合計	610,932	424,966
営業外費用		
支払利息	9,193	13,450
貸与資産減価償却費	61,266	55,714
持分法による投資損失	—	151,194
固定資産賃貸費用	16,537	16,191
その他	26,200	35,561
営業外費用合計	113,197	272,112
経常利益	5,297,049	4,157,319
特別利益		
固定資産売却益	15,806	100
その他	—	0
特別利益合計	15,806	100
特別損失		
固定資産除却損	86,158	27,055
減損損失	—	226,050
その他	—	2,090
特別損失合計	86,158	255,196
税金等調整前当期純利益	5,226,697	3,902,224
法人税、住民税及び事業税	1,609,881	1,205,008
法人税等調整額	△56,964	△19,777
法人税等合計	1,552,917	1,185,231
当期純利益	3,673,779	2,716,992
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	45,828	△140,428
親会社株主に帰属する当期純利益	3,627,950	2,857,421

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	3,673,779	2,716,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△183,636	233,118
為替換算調整勘定	639,713	231,555
退職給付に係る調整額	79	△649
持分法適用会社に対する持分相当額	△23,084	△16,210
その他の包括利益合計	433,070	447,813
包括利益	4,106,850	3,164,806
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,877,957	3,246,372
非支配株主に係る包括利益	228,892	△81,565

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,730,621	7,340,648	29,955,108	△5,523,257	39,503,121
当期変動額					
剰余金の配当			△888,840		△888,840
親会社株主に帰属する当期純利益			3,627,950		3,627,950
自己株式の取得				△1,416,181	△1,416,181
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	2,739,110	△1,416,181	1,322,929
当期末残高	7,730,621	7,340,648	32,694,218	△6,939,438	40,826,050

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,755,665	41,416	△32,745	△14,673	1,749,663	1,086,143	42,338,927
当期変動額							
剰余金の配当							△888,840
親会社株主に帰属する当期純利益							3,627,950
自己株式の取得							△1,416,181
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△166,865	△39,856	456,649	79	250,007	247,577	497,584
当期変動額合計	△166,865	△39,856	456,649	79	250,007	247,577	1,820,513
当期末残高	1,588,800	1,560	423,903	△14,593	1,999,670	1,333,720	44,159,441

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,730,621	7,340,648	32,694,218	△6,939,438	40,826,050
当期変動額					
剰余金の配当			△1,087,790		△1,087,790
親会社株主に帰属する当期純利益			2,857,421		2,857,421
自己株式の取得				△143,002	△143,002
自己株式の処分		10,095		22,200	32,295
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10,095	1,769,631	△120,802	1,658,924
当期末残高	7,730,621	7,350,744	34,463,849	△7,060,240	42,484,974

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,588,800	1,560	423,903	△14,593	1,999,670	1,333,720	44,159,441
当期変動額							
剰余金の配当							△1,087,790
親会社株主に帰属する当期純利益							2,857,421
自己株式の取得							△143,002
自己株式の処分							32,295
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	218,213	△1,306	172,692	△649	388,950	85,434	474,385
当期変動額合計	218,213	△1,306	172,692	△649	388,950	85,434	2,133,309
当期末残高	1,807,013	254	596,596	△15,243	2,388,621	1,419,154	46,292,750

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,226,697	3,902,224
減価償却費	1,497,763	1,984,322
減損損失	—	226,050
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,397	22,528
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,793	4,030
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△10,456	△16,811
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14,218	11,999
受取利息及び受取配当金	△120,842	△134,341
支払利息	9,193	13,450
為替差損益 (△は益)	△235,120	△43,454
持分法による投資損益 (△は益)	△14,809	151,194
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,490
固定資産売却損益 (△は益)	△15,806	△100
固定資産除却損	22,563	10,993
売上債権の増減額 (△は増加)	1,723,612	△1,756,079
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△868,092	△3,479,954
その他の資産の増減額 (△は増加)	△412,277	121,725
仕入債務の増減額 (△は減少)	△284,942	1,111,235
未払金の増減額 (△は減少)	△45,899	87,866
その他の負債の増減額 (△は減少)	3,707	△68,915
その他	—	6,506
小計	6,471,315	2,155,960
利息及び配当金の受取額	125,855	138,841
利息の支払額	△9,193	△13,450
法人税等の支払額	△1,465,271	△1,723,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,122,705	557,442
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,097,950	△1,172,922
定期預金の払戻による収入	3,670,820	1,149,206
有形固定資産の取得による支出	△4,633,952	△3,119,192
有形固定資産の売却による収入	146,835	100
投資有価証券の取得による支出	△29,079	△30,216
無形固定資産の取得による支出	△26,307	△13,529
長期貸付けによる支出	—	△80,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	54,102	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,915,532	△3,266,552

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	11,600,000	11,100,000
短期借入金の返済による支出	△11,600,000	△9,100,000
長期借入れによる収入	—	81,479
自己株式の取得による支出	△1,416,181	△143,002
配当金の支払額	△888,840	△1,087,790
非支配株主への配当金の支払額	△74,425	△70,153
その他	—	△37,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,379,447	742,952
現金及び現金同等物に係る換算差額	289,195	154,555
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	116,920	△1,811,602
現金及び現金同等物の期首残高	5,596,875	5,713,796
現金及び現金同等物の期末残高	5,713,796	3,902,193

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ニュートリション事業」、「インターフェイスソリューション事業」及び「ナチュラルイングリディエント事業」の3つを報告セグメントとしております。

「ニュートリション事業」は、カテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。「インターフェイスソリューション事業」は、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。「ナチュラルイングリディエント事業」は、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計				
売上高								
日本	5,242,214	10,136,600	15,646,183	31,024,998	95,213	31,120,211	—	31,120,211
アジア	728,991	780,463	2,288,747	3,798,202	13,590	3,811,793	—	3,811,793
アメリカ	3,210,949	52,412	—	3,263,362	—	3,263,362	—	3,263,362
欧州	1,341,253	426,712	—	1,767,965	—	1,767,965	—	1,767,965
顧客との契 約から生じ る収益	10,523,408	11,396,189	17,934,930	39,854,529	108,803	39,963,333	—	39,963,333
その他の収 益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客へ の売上高	10,523,408	11,396,189	17,934,930	39,854,529	108,803	39,963,333	—	39,963,333
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	10,523,408	11,396,189	17,934,930	39,854,529	108,803	39,963,333	—	39,963,333
セグメント 利益	2,119,787	2,208,146	449,771	4,777,705	21,610	4,799,315	—	4,799,315
セグメント 資産	11,470,284	13,439,794	17,069,773	41,979,852	121,571	42,101,423	12,612,598	54,714,021
その他の項目								
減価償却費	325,110	625,858	546,756	1,497,724	38	1,497,763	—	1,497,763
持分法適用 会社への投 資額	117,752	408,577	703,430	1,229,761	—	1,229,761	—	1,229,761
有形固定資 産及び無形 固定資産の 増加額	443,053	3,383,504	251,400	4,077,958	—	4,077,958	—	4,077,958

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2. 「調整額」の区分は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリューション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計				
売上高								
日本	5,370,087	10,621,793	17,167,160	33,159,042	128,982	33,288,024	—	33,288,024
アジア	1,195,292	1,138,365	2,837,119	5,170,777	16,994	5,187,771	—	5,187,771
アメリカ	2,737,069	72,063	—	2,809,133	—	2,809,133	—	2,809,133
欧州	1,337,968	347,613	—	1,685,581	—	1,685,581	—	1,685,581
顧客との契 約から生じ る収益	10,640,418	12,179,835	20,004,279	42,824,534	145,977	42,970,511	—	42,970,511
その他の収 益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客へ の売上高 セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	10,640,418	12,179,835	20,004,279	42,824,534	145,977	42,970,511	—	42,970,511
計	—	—	—	—	—	—	—	—
計	10,640,418	12,179,835	20,004,279	42,824,534	145,977	42,970,511	—	42,970,511
セグメント 利益	1,752,759	1,578,294	629,715	3,960,769	43,696	4,004,465	—	4,004,465
セグメント 資産	15,410,231	13,644,563	19,079,235	48,134,030	104,349	48,238,379	10,383,819	58,622,198
その他の項目								
減価償却費	624,391	734,205	625,726	1,984,322	—	1,984,322	—	1,984,322
持分法適用 会社への投 資額	188,781	149,644	719,440	1,057,866	—	1,057,866	—	1,057,866
有形固定資 産及び無形 固定資産の 増加額	2,279,782	188,408	167,407	2,635,597	—	2,635,597	—	2,635,597

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2. 「調整額」の区分は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,519.34円	2,651.18円
1株当たり当期純利益	209.04円	168.48円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	3,627,950	2,857,421
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	3,627,950	2,857,421
普通株式の期中平均株式数(株)	17,355,465	16,959,989

(重要な後発事象)

該当事項はありません。